

特別展「クリーブランド美術館展—名画でたどる日本の美」 アンケート集計結果

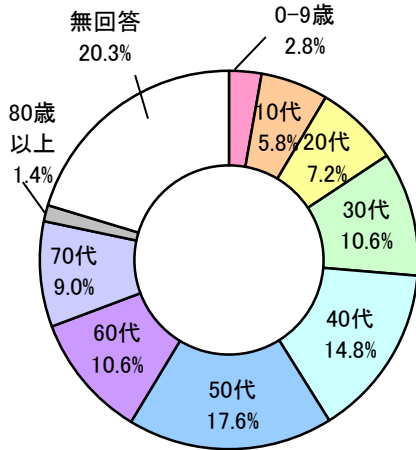
開催期間：平成26年1月15日（水）～ 2月23日（日）（35日間）

回答者数：433人（総入館者数：104,865人 アンケート回収率：0.41%）

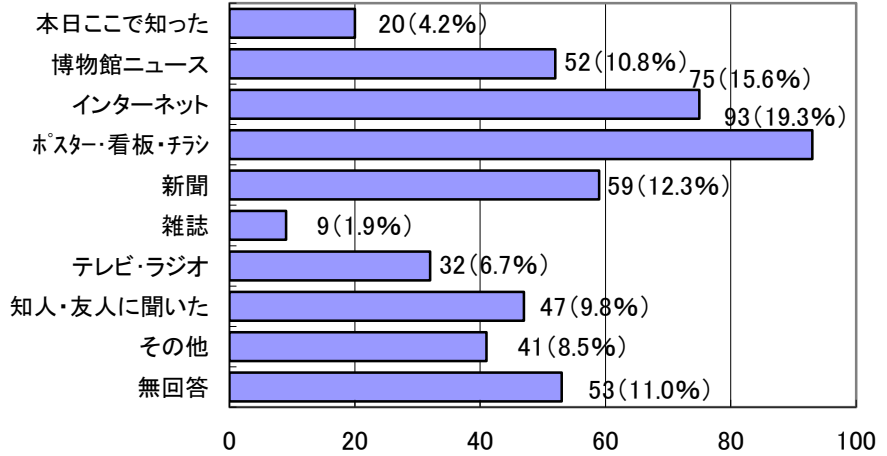
アンケート内訳：タッチパネル式 320人

アンケート用紙 113人

①アンケート回答年齢層

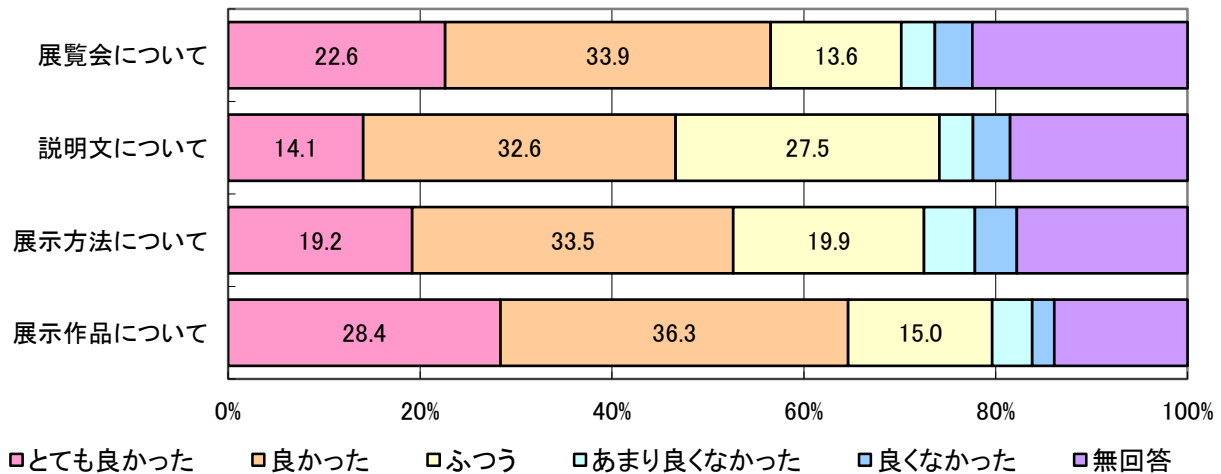


②認知経路（複数回答）



人

③展示に関する満足度



④主な意見・感想

- ・ピカソ、雷神図屏風、地獄太夫図、琴棋書画図屏風がよかった。
- ・海外の目を通して日本絵画に触れ、大変勉強になった。
- ・説明文が分かりやすく、作品の特徴をよく理解できた。
- ・音声ガイドの内容が物足りない。もっと作品解説をしてほしい。
- ・難しい字には振り仮名・現代語訳をつけてほしい。

注：上記数字は以下の通り

	あまり良くなかった	良くなかった	無回答
展覧会	3.5	3.9	22.4
説明文	3.5	3.9	18.5
展示方法	5.3	4.4	17.8
展示作品	4.2	2.3	13.9

(%)

本展覧会は、東京国立博物館と東京都美術館とのコラボレーション企画「日本美術の祭典」のひとつとして開催されました（※当館は「人間国宝展」と同時開催）。

全米屈指の規模と質を誇るクリーブランド美術館の日本美術コレクションより、仏画や肖像画、花鳥画、山水画など、平安時代から明治に至る選りすぐりの日本絵画40件余と、中国や西洋絵画の優品を加えた総数約50件をご紹介します大変貴重な機会となり、10万人を超えるお客様にご来場いただきました。

アンケートの結果、56.5%の方々から「とても良かった」「良かった」と好意的な評価をいただいた他、展示作品全般に関しても多くの好評意見が寄せられました。一方で「開館時間を早くしてほしい。夜間開館を増やしてほしい」「通常の半分の広さなら、一回分の料金で二展見せてほしかった」といった感想や展示方法等に関する要望・ご意見もいただきました。

今後も、お客様からお寄せいただきましたご意見・ご感想を参考に、観覧環境のより一層の充実に努めてまいります。